

## I. 平成26年度 地域密着型金融の取り組み方針

当行は静岡県を基盤とする地域金融機関であり、地域密着型金融への取り組みは恒久的な課題と位置付けております。

平成26年4月よりスタートした第25次中期経営計画『COMBINED RUSH '14-'15』では、目指す姿を『存在意義の発揮』とし、「法人ソリューション営業の強化」「個人向けコンサルティング営業の強化」「地域経済の活性化への貢献」等を主要施策として掲げております。顧客との日常的・継続的な関係強化を基にした最適なソリューションの提案・実行と地域の取り組みへの積極的な参画により、地域にとってなくてはならない銀行を目指してまいります。

地域金融機関として、単なる資金供給者としての役割に留まることなく、顧客・地域のニーズ等を踏まえ、当行の自主性・創造性を発揮した地域密着型金融を組織全体として継続的に推進する態勢を整備・充実させることで、地域経済発展の貢献に努めてまいります。

## II. 平成25年度の地域密着型金融への取り組み状況

### 1. 創業・新規事業を目指すお客さまへの支援

#### ● 創業・新規事業支援

創業・新規事業に関わる事業計画の策定、公的助成制度や支援融資の活用について静岡県産業振興財団等と連携し、積極的にサポートを行った結果、平成25年度は93件の創業・新規事業支援に取り組みました。

#### ● 認定支援機関としての新事業計画策定支援

静岡県産業振興財団等の各団体と連携し、経営革新計画・新連携計画の計画策定をサポートしてまいりました。また、お客さまの新たな製品の開発等への取り組みに対して「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」等の公的支援制度を通して、当行は認定支援機関として計画策定から資金繰りまで幅広くサポートした結果、平成25年度は128件の新事業計画の策定支援に取り組みました。

### 2. 成長段階における更なる飛躍が見込まれるお客さまへの支援

#### ● ビジネスマッチング

お客さまからのビジネスマッチングのご依頼や営業活動により入手した情報などを行内の情報システムに集約しております。この集約された情報を基にして、販路拡大などお客さまの役にたつ形に情報をコーディネートし、最適なビジネスマッチングのご提案ができるよう取り組んでおります。

これらの情報を本部・営業店の全行員が情報を共有することで、より多くのビジネスマッチングの実現を図れるよう努めた結果、平成25年度は539件のビジネスマッチングが成約となりました。

#### ● 成長分野への融資

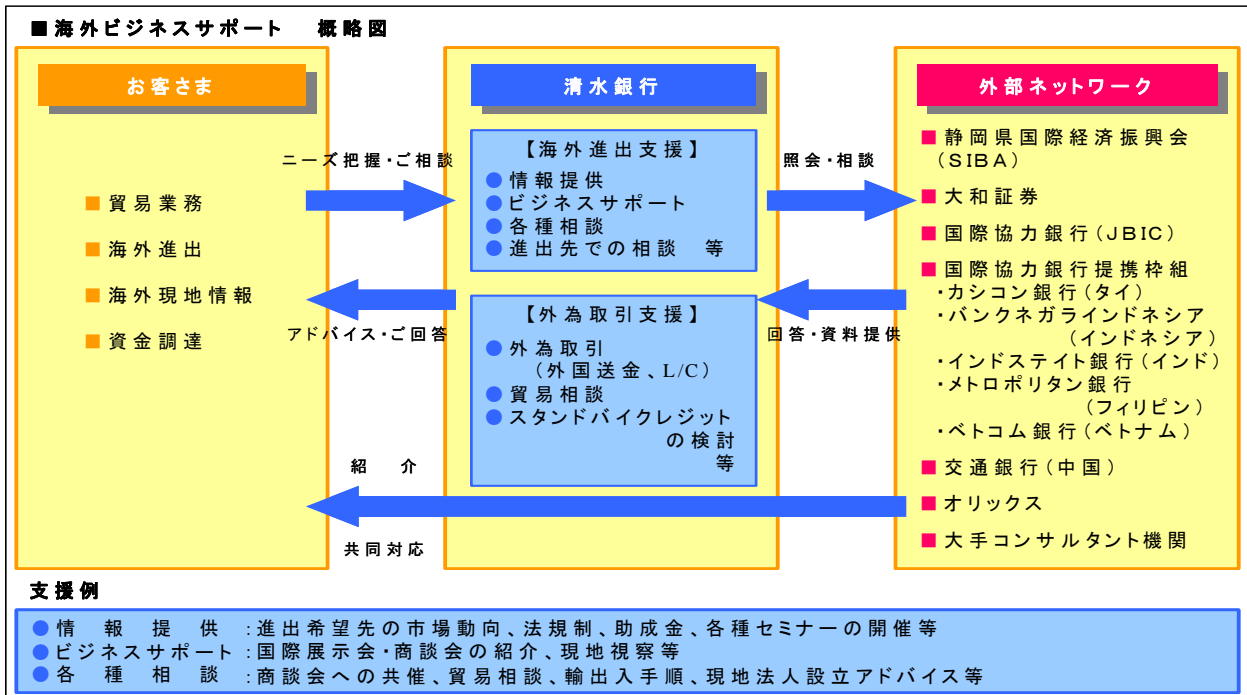
当行は、今後成長が見込まれる「医療・介護」「新エネルギー」「農業」等の分野に対し、本部支援担当者を設置し、営業店担当者と連携することで、お客さまのニーズに迅速に対応する体制を構築いたしました。

#### ● 多様な資金調達手段の提供

お客さまに多様な資金調達手段を提供するために、動産・債権譲渡担保（ABL）を活用した融資をご提案させていただきました。平成25年度の動産・債権譲渡担保融資は17件、1,657百万円となりました。

## ● 海外ビジネスサポート

外部ネットワークの拡充などにより、海外展開を目指すお客さま向けの支援態勢の整備に引き続き努めてまいりました。平成 25 年 6 月には交通銀行(中国)との業務提携のほか、国際協力銀行の枠組で平成 25 年 7 月にはメトロポリタン銀行(フィリピン)と平成 25 年 12 月にはベトナム銀行(ベトナム)と新たに業務提携いたしました。また、平成 25 年 12 月には国内外で幅広い金融サービスを提供しているオリックス株式会社と業務提携し、お客さまの海外ビジネスをサポートする態勢をより一層充実させてまいりました。また、海外販路開拓をサポートするため、平成 25 年 9 月には「日中ものづくり商談会視察ツアー」を開催し、中国の上海へお客さまをご案内いたしました。



## 3. 経営改善・事業再生・事業承継等における支援

### ● 経営改善支援

経営改善計画策定支援や定期的なモニタリングの実施により、お客さまの経営課題解決に向けた提案・支援を行ってまいりました。また、経営改善計画策定などの行内研修を実施し、積極的に行員の経営支援ノウハウの共有や企業の目利き力の向上に取り組んでまいりました。

経営改善支援の取り組み状況(平成26年3月31日現在)

		(単位: 先)
平成25年度期初のご融資先数(正常先除く)	①	4,228
うち経営改善支援取り組み先数(正常先除く)	②	242
うち経営改善計画策定先数(正常先除く)	③	218
うち平成25年度中のランクアップ先数(正常先除く)	④	4

経営改善支援取り組み率	②÷①	5.7%
経営改善計画策定率	③÷②	90.1%
ランクアップ率	④÷②	1.7%

注1: 小数点第2位を四捨五入しております。

注2: ランクアップ先は平成25年3月末の債務者区分が平成26年3月31時点で上位遷移した先。

### ● 外部機関との連携

経営改善・事業再生・業種転換等の支援については、外部機関との積極的な連携により、効果的且つスピーディな対応に努めてまいりました。平成 25 年 12 月に静岡県中小企業診断士協会と業務提携を締結いたしました。なお、同協会との業務提携では、起業創業、事業計画構築、人事労務、環境・省エネ、販路開拓、BCP、知財戦略をはじめとした幅広い分野における連携を行う内容となっております。

・主な外部機関

「静岡県中小企業再生支援協議会」「静岡県経営改善支援センター」「しずおか中小企業支援ネットワーク」「未来事業」「静岡県事業引継ぎ支援センター」「日本M&Aセンター」「みらいコンサルティング」「静岡県中小企業診断士協会」

### ● 事業承継・M&A支援

事業承継を検討されているお客さまに向けては、本部担当者と営業店が協調し、個別相談の実施や外部機関と連携したM&A等の支援策を提供することにより、お客さまをサポートしてまいりました。

## 4. 地域活性化に向けた取り組み

### ● 公的補助金活用セミナーの開催

平成 26 年 2 月に地域密着型金融の一環として、静岡県中小企業団体中央会と静岡商工会議所と連携し、国の平成 25 年度補正予算及び平成 26 年度予算における設備投資に関連する補助金を中心とした、補助金活用セミナーを開催いたしました。

同セミナーには 76 社、88 名にご参加いただき、「新ものづくり補助金」や「エネルギー使用合理化事業者支援補助金」「中小企業の事業高度化機械設備設置に対する助成」等について紹介いたしました。



平成 26 年 2 月 公的補助金活用セミナー

### ● 静岡市中心市街地活性化に向けたセミナーの開催

静岡市の主催による中心市街地活性化を目的に結成された「静岡市コラボ金融 5 中心市街地活性化企画チーム」に、県内の他金融機関と連携し参加いたしました。平成 25 年 5 月には当行が幹事となり、創業希望者や商店街で事業を行う経営者等を対象に、経営力の向上をテーマとしたセミナーを企画、開催いたしました。

### ● 海外展開一貫支援ファストパス制度への参加

平成 26 年 2 月に海外進出支援体制の更なる強化を図るため、海外展開一貫支援ファストパス制度の「紹介元支援機関」としての参加を決定いたしました。本制度は海外進出予定の企業を外務省やJETRO等の複数の支援機関に紹介・連携できる制度であり、この制度に参加することで、海外進出支援策の拡充を図りました。

### ● メキシコ進出セミナーの開催



平成 26 年 3 月 メキシコ進出セミナー

平成 26 年 3 月に海外進出支援の一環として、公益社団法人静岡県国際経済振興会（SIBA）と静岡商工会議所静岡国際貿易経済協議会（SITEC）と連携し、メキシコ進出セミナーを開催いたしました。同セミナーには 29 社、44 名にご参加いただき、「メキシコの投資環境について」「メキシコの物流事情について」「県内メキシコ進出企業の事例発表」「国際協力銀行のメキシコ進出企業向け融資スキーム」等について解説させていただきました。

### ● ふじのくに内陸フロンティアプロジェクト知事褒章受賞

平成 25 年 11 月 28 日、「ふじのくに防災減災・地域活性化総合特区」の総合特区利子補給制度を活用した当行の取り組みが、静岡県が進める「内陸フロンティア」を拓く取り組みの推進につながるとの評価をいただき、ふじのくに内陸フロンティアプロジェクト知事褒章を受賞しました。当行は魅力ある地域づくりの実現へ向けて、今後も地域活性化に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。



平成 25 年 11 月 知事褒章授与式



## 5. CSRへの取り組み



平成 25 年 12 月 内定者による三保松原への植林

### ● 三保松原への植林活動

平成 25 年 12 月 7 日、清水銀行グループに入行予定の内定者が「しずおか未来の森サポーター企業」の活動として三保松原で植林を行いました。富士山の世界文化遺産と共に構成資産として登録され、多くの観光客で賑わうなか、松枯れに強い抵抗性クロマツ 70 本を植え、周辺の清掃を行いました。

### ● 清水エスパルスホームゲーム 清水銀行デー

平成 25 年 12 月 7 日、当行が協賛する清水エスパルスの 2013 シーズンホーム最終戦にて「清水銀行デー」が開催されました。当日は 9 月 2 日～10 月 31 日まで販売された「しみず秋の定期預金 enjoy プラン」における懸賞抽選会で当選された方々をご招待し、選手のエスコートやスタジアム見学ツアーにご参加いただきました。



平成 25 年 12 月 清水エスパルスホームゲーム 清水銀行デー (©S-PULSE)



平成 25 年 12 月 静岡エッセンシャル・モーツァルトシリーズ第 3 回

### ● 静岡交響楽団への特別協賛

平成 25 年 12 月 15 日には当行が協賛する「静岡エッセンシャル・モーツァルトシリーズ第 3 回」が静岡市清水文化会館マリナートで開催され、オーケストラの迫力ある演奏が満席の観客を魅了しました。当行は、本コンサート等の文化的事業への協賛を通じ、地域振興に取り組んでおります。

## 6. 情報開示態勢の充実

### ● しみずミニレポートの発行

当行の決算情報や地域密着型金融の取り組みによる具体的な支援事例等を地域の皆さまに説明し、ご理解いただけるよう積極的な情報発信を行っております。本レポートは、当行のお取引先さまや各地域の特性等を幅広くご紹介することで、より多くの方が手にとっていただけるような誌面づくりを心がけております。



平成 25 年 9 月期しみずミニレポート

## Ⅲ. 平成26年度 地域密着型金融 数値目標

### 平成 26 年度 目標

創業・新規事業支援融資実行件数	120件
ビジネスマッチング成約件数	640件
海外進出支援相談受付件数	100件
認定支援機関等外部専門家・外部機関との連携件数	50件